

## 富山小学校だより



No. 19

## うるう年について・・・調べることの楽しさ

今年「うるう年」ですので、全校朝会で子ども達にこのことについて話すために、調べてみました。調べてみると、これまで自分が知らなかったこともいろ

いろとありました。また、全校朝会がある日、朝起きて、家で新聞を読んでいると、そこには、「うるう秒」という記事が載っていました。私は「うるう年」というのはこれまで聞いたことがあります、「うるう秒」ということは聞いたことはありませんでした。このことについても子ども達へ紹介しました。

今回の私の話は、子ども達、特に低学年の子ども達にとって、難しい内容であったと思いますが、子ども達はしっかりと考えながら、私の話を聞いてくれました。私の話は「うるう年」についての内容でしたが、子ども達へ調べることの楽しさも伝わったらいなと思いつながら話をしました。このことは、勉強の楽しさでもあったと思えました。

2月1日（水）の全校朝会では、次のような話をしました。

## 【全校朝会での校長の話】

（略） 1月は31日ありましたが、今年の2月は何日まであるのでしょうか？・・・今年の2月は、29日まであります。いつもの年は、2月は28日までですが、今年はいつものより1日多く、29日まであります。ですから、1年間の日数も違ってきます。いつもの年は、みんなも知っているように、1年間は365日あります。今年はいつものより1日多いので、今年の1年間は366日あります。

2月は普通28日までありますが、4年に1回、2月は29日まであります。2月が29日まである年を、「うるう年」と言います。「うるう年」の「うるう」を漢字で書くと、とても難しい字ですが、「閏」という字を書きます。この「うるう」という字には、「あまり」とか「よぶん」という意味があります。いつもの年より、1日多くあまりの日がある、1日だけよぶんにあるということで、この字が使われるようになったようです。

また、この「閏」という字は、まわりが「門」という字です。「門」というのは、出入り口のことで、学校には「校門」という「門」があります。この「門」という字の中に「王」という字があります。昔、中国という国で、「いつもの年にはない日、2月29日は、王様は門の中にとじこもって仕事をされなかった」ということを表した字が、この「閏」という字だそうです。

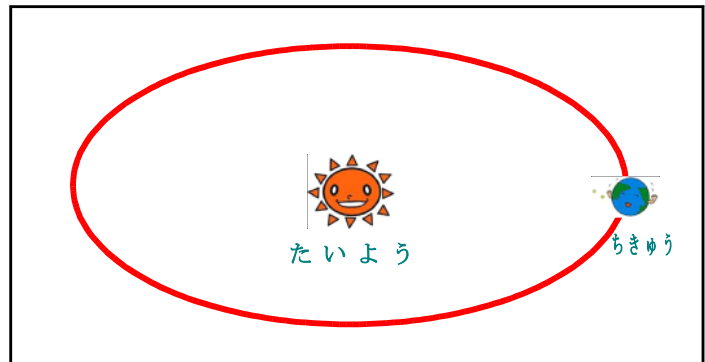
次に、「どうして、4年に1回、2月29日があるのか？」について、お話をします。



このわけは、太陽と地球に関係があります。これについては、高学年の理科や中学校での理科の勉強をしないと、よくわからないと思いますが、少しお話をしてみます。

(右の「太陽と地球の絵」を掲示して) これは、太陽と地球の絵ですが、本当は、太陽は地球よりもものすごく大きいです。そして、太陽と地球とはとても離れています。興味のある人は、調べてみてください。

さて、地球は自分で1日に1回だけ回りながら、太陽の周りを回っています。地球が太陽の周りを1周するのに、1年間かかります。このことから、1年間の日数や時間が決められています。



いつもの年の1年間は365日ですが、地球が太陽を1周するには、ぴったりと365日ではありません。だいたい365日6時間(約365日5時間48分46秒)くらいかかります。ですから、地球が太陽を1周する時間と、1年間の時間が少しずつずれていきます。この「ずれ」を調節し、直していくのが、4年に1度の「うるう年」で、「うるう年」に1日だけ多くして「ずれ」を調節しています。これが、「うるう年」がある理由ですが、もっと詳しく知りたい人は、自分で調べてみてください。

今朝、新聞を読んでいたら、「7月1日にうるう秒」という記事がありました。今年の7月1日に1秒長くするそうです。(略)



ところで、「うるう年」の2月29日に生まれた人の誕生日はどうなるのでしょうか?・・・4年に1回、2月29日があるので、誕生日も4年に1回?・・・友達が4歳の時に1歳、友達が8歳の時に2歳なのでは?・・・というようなことはありません。

日本の法律、日本のきまりでは、これも難しいお話ですが、「年齢は生まれた日の前の日の夜中の12時に、一つ年をとる」ことになっています。だから、2月29日に生まれた人は、前の日の2月28日の夜中の12時に一つ年をとります。だから、2月29日がなくても、毎年、一つずつ年をとっていくことになります。また、誕生日をお祝いするのは、「うるう年」では2月29日ですが、いつもの年では2月29日がないので、2月28日の次の日の3月1日ということになると思います。

最後に、「うるう年」についてのお話をもう一つします。

オリンピックは4年に1回開かれます。世界中の人がわかりやすいように、オリンピックは「うるう年」に開くようになっています。ですから、今年にはオリンピックがある年です。今年の夏に、イギリスのロンドンでオリンピックが開かれます。4年前は、中国の北京で開かれました。今年のオリンピックで、日本の選手がたくさんのメダルをとってほしいなと思います。(略)

今回調べたことは、私自身の勉強にもなりました。今まで知らなかったことがわかるというのは、楽しいことだと思います。

これからも、学んでいくことの楽しさを子ども達に伝えていこうと思いました。

